

登録コード	MA760600	開講年度	2026			
授業科目名	先端理学療法学特論				担当教員	西澤 公美 他
英文授業名	Special Lectures in Advanced Physical Therapy				副担当	小宅 一彰・中村 慶佑・岡野 怜己
単位数	2	講義期間	前期(後半)	曜日・時限	金曜・6時限 金曜・7時限	対象専攻 / 学年
講義室	保健学科 1 1 1 講義室		授業形態	講義	授業科目区分	
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素					
	MS26カリ(保健学), MS25カリ(保健学), MS24カリ(保健学), MS23カリ(保健学)					
	【保健学】保健・医療・福祉の現場において独創的な観点で研究を推進する能力を有する。				EBPの概念と実践方法、質的研究も含めたデータ収集・解析の基礎と実際、身体活動に対する生体応答現象、そして、理学療法学に関する論文講読の進め方等についての理解を深める。	
(2)授業の概要	「EBPの意義と概念」では、根拠に基づく実践（Evidence-based Practice, EBP）の概念と臨床的意義，そして，臨床的疑問点（clinical question, CQ）に対する具体的なEBPの進め方について学びます。最後の授業では，EBPのステップ1～ステップ5までの流れをパワーポイントスライドにまとめたものを各自で発表していただきます。 「質的研究の概要と進め方」では，質的研究を中心とした具体的なデータ測定方法とデータ解析方法について学修します。 「論文講読の基礎と実際」では，臨床的疑問や研究的疑問に応じた論文の検索のしかたや批判的吟味のしかたを中心に学修します。 これらの基本的な研究方法論の学修を通して，先端的な理学療法学研究の実践能力の涵養を目指します。 なお本授業は，社会人学生を含めた全ての受講生に平等な教育効果を提供することを目的として，オンラインもしくはオンデマンドによる「遠隔授業」として展開します。					
(3)達成目標（一般学習目標GIO）	1．EBPの概念と臨床的意義、そして、具体的な進め方について理解する。 2．基本的な研究方法論の進め方と要点について理解する。 3．先端的な理学療法学研究の論文の講読方法について理解する。					
(4)達成目標（個別行動目標SBOs）	1．EBPの概念と臨床的意義、そして、具体的な進め方について説明できる。 2．基本的な研究方法論の進め方と要点について説明できる。 3．先端的な理学療法学研究の論文の講読方法について説明できる。					
(5)授業計画	第1回（6月5日・7限目）オリエンテーション・EBPの概念（西澤公美） 第2・3回（6月12日）論文講読の基礎（西澤公美） 第4・5回（6月19日）論文講読の実際（西澤公美） 第6・7回（6月26日）アンケート調査の概要と進め方（小宅一彰） 第8・9回（7月3日）循環機能・自律神経機能の評価（小宅一彰） 第10・11回（7月10日）データベースプロジェクトの実際（中村慶佑） 第12・13回（7月17日）基礎研究と臨床研究の融合（岡野怜己） 第14・15回（7月24日）プレゼンテーション（西澤公美）					
(6)授業の進め方	講義、演習、EBPプレゼンテーションを中心に進めていきます。					
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	講義、グループワーク、プレゼンテーションを中心に進めていきます。 最終回（7月24日）には、各自が設定した臨床的疑問（PICO）に関する文献講読の発表を行います。 事前学習： シラバスを参照して、概論的な情報についての能動学習を進めておいてください。 事後学習： 講義の内容を参照して、関連する論文を講読し、より具体的な理解のための能動学習を進めてください。 本授業の単位修得には90時間の学習が必要であるため、以下のような学習時間を必要とします。 授業時間30時間（2時間×15回）＋自己学習時間60時間（4時間×15回）＝90時間					
(8)成績評価の方法	最終回に行うEBPプレゼンテーションの内容に基づいて評価します。 成績評価の判定基準は、下記の通りとします。 90-100点：秀 80-89点：優 70-79点：良 60-69点：可					
(9)成績評価の基準	最終回に行うEBPプレゼンテーションの内容を、以下の評価基準に基づいて評価します。 問題の設定が適切であり，その問題の背景を説明できており，その問題にどのような課題があるのかを指摘できており，それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており，その上で自分の見解を提示できており，かつ，教員を感心させるレベルにあれば「卓越している（秀）」，からの5項目に関して，ある程度十分に満たしていれば「かなり上にある（優）」，基本的なレベルを満たしていれば「やや上にある（良）」，最低限のレベルを満たしていれば「水準にある（可）」。					

(10)学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	質問・相談への対応： 保健学科理学療法学専攻 西澤公美 hitnishi@shinshu-u.ac.jp 小宅一彰 k_oyake@shinshu-u.ac.jp 中村慶佑 keipons08@shinshu-u.ac.jp 岡野怜己 satoka@shinshu-u.ac.jp
【テキスト，教材，参考書】	講義の中で適宜紹介します。